

# 緑のボランティア通信

2012.6.23

No.20

おまたせしました!大賞作品を紹介します!

## 「第8回わがまち花と緑のコンクール」



団体部門大賞 吹込クローバーの会 (麻生区)



個人部門大賞 丹羽順子 (幸区)

このコンクールは、平成9年(川崎市)から15年(麻生区)まで川崎市と各区の共催により開催された、「花と緑の街かどコンクール」事業を発展させ、平成17年に、第1回「わがまち花と緑のコンクール」としてスタートしました。第8回を迎えた今年は、4月に入ると天候にも恵まれ95点の応募がありました。

一般公募による市民10人の運営委員や学識経験者からなる選考委員による現地調査や選考を経て各賞を決定しました。コンクール結果報告と全応募作品が掲載されている「花と緑のマップ」は川崎市公園緑地協会、川崎市緑化センター、大師公園事務所等で配布しています。バックナンバーも若干あります。

### 「かわさき花と緑のe-クイズ」 夏編がスタートしました。

かわさき花と緑のe-クイズは多くの方に川崎の花や緑に親しんでいただくためのクイズです。花や緑に関する知識や文化、花壇の手入れ方法などのクイズで全10問。春夏秋冬の年4回問題が入れ替わります。全問正解目指し、季節毎にチャレンジしてみてください。

クイズは、財団法人川崎市公園緑地協会ホームページからアクセスできます。アドレスは以下の通りです。

<http://kawasakigreen.securesites.com/>



「花と緑のマップ」

#### 目次

わがまち花と緑のコンクール/e-クイズ	1
チャレンジボランティア/協会ニュース	2
活動団体訪問・自己紹介コーナー	3
ツリー・ウォッチング	4



**Q** チャレボラって何ですか？  
**A** 夏休みの小学生や中学生、高校生にボランティアの体験を提供するプログラムです。

**Q** 緑のボランティアにはどんなものがあるのですか？  
**A** 森の手入れや花がら摘み、セミのぬけがら調査や自然観察会を準備しています。

**Q** 今年の協力団体を教えてください。  
**A** 飛森谷戸の自然を守る会、中原区市民健康の森を育てる会、中丸子南緑道緑を守る会、野川はあも、土橋園芸クラブ、生田根岸古墳の杜保全会、吹込クローバーの会の皆様に協力いただきます。

**Q** 個人でも手伝えることがありますか？  
**A** セミのぬけがら調査のサポーターを募集します。7月25日・8月8日いずれも水曜日、9時～12時、等々力緑地にて、集めたセミのぬけがらを鑑定し記録します



## 協会ニュース

### 実施報告！.....

#### ◆ 里山ボランティア育成講座が始まりました。

今年度の里山講座は、定員の2倍を超える申込があり、40人でスタートしました。毎年会場や内容を変えて実施していますが、今年は幸区を中心に来年1月まで全6回、基礎からじっくり学びます。



### 参加者募集！.....

#### ◆ こども黄緑クラブ 夏編 講師：佐々木洋さん（プロナチュラリスト）

日時：8月4日（土） 会場：川崎市緑化センター 対象：小学1年生～中学生とその保護者20組（40人）小学3年生以上は子どもだけでも参加できます。申込方法：往復はがきに〒・住所・名前・電話番号・学校名・学年・保護者名と付添の有無を明記し、7月17日（火）必着で川崎市公園緑化協会「こども黄緑クラブ」係まで送付してください。定員を超えた場合は抽選。満たない場合は前日まで受け付けます。

#### ◆ 平成24年度 花と緑のまちづくり講座（緑化推進リーダー育成講座）

私の住むまちを「花と緑のまちづくり」で推進したいと考えている方が対象です。地域の緑化活動の核となる人材育成を目指します。8月から来年1月までの全6回。原則6回出席のできる30名を募集します。申込用紙は区役所、市民館等で配布します。また公園緑地協会のホームページからもダウンロードできます。応募は7月1日から8月10日までです。

### お知らせ.....

#### ◆ 川崎市環境局減量推進課より「生ごみリサイクル活動助成金制度」のご案内です。

家庭で生ごみを堆肥化し、その堆肥を公共の花壇に有効活用する活動を行う団体に対し、助成金（上限10万円）を交付しています。詳しくは電話（044-200-2605）でお問合せください。

#### ◆ 川崎市環境局環境調整課より、緑の活動を行っている皆さんへ調査協力をお願いします。

地域環境保全に関する活動状況について、日ごろより花や緑の活動を行っている皆様から情報をいただきたいと考えています。詳しくは電話（044-200-3720）でお問合せください。



## 吹込クローバーの会 (2011年設立)

**活動場所** 尻手黒川線吹込交差点・吹込花壇 (麻生区上麻生4-15辺り)  
**交通案内** 小田急線「新百合ヶ丘駅」下車 徒歩10分

川崎市を南北に貫く尻手黒川線の麻生区吹込交差点に位置する吹込花壇は川崎市による「緑の景観づくり推進、王禅寺地域のみどりの軸線づくり事業」の一環として平成16年に整備されました。その後6年以上活動していたグループから、平成23年4月に「吹込クローバーの会」に引き継がれました。

基本の花苗1,000株は川崎市公園緑地協会の「花と緑の推進活動事業」から提供され、それに加えてこぼれ種から生えた苗、種から育てた苗など400株以上定植し、花壇を一層引き立てています。メンバーはとにかく「花が大好き」で、手入れは月に2回から4回行います。



花壇の白妙菊の先にはデッキがあり素敵なステンドグラスで飾られています。その奥には初夏の花、キンシバイの黄色い花やヤマボウシの白い花も見事です。歩道のツツジの植込みは車からも花壇が良く見える様、低めの刈込をお願いしました。また、歩道の真ん中にある丸花壇は、信号待ちの自転車の人が縁に足をかけても大丈夫なように余白を取って植栽し、花壇だけでなく周囲と調和した演出や管理に配慮しています。作業中には通りがかりの人によく声をかけられ、とても励みになり花の名前を尋ねられたり、種を分けてほしいなど花壇整備から人と人との交流が始まっています。

(阿部 貴紅子)



## 中原区市民健康の森を育てる会 (2001年設立)

**活動場所** 井田山特別緑地保全地区・中原区市民健康の森 (中原区井田 2-32)  
**交通案内** 東急東横線「元住吉駅」より 市営バス「井田病院」行「中原老人福祉センター入り口」バス停前

中原区市民健康の森は市立井田病院の隣に位置する海拔33メートルのこんもりした井田山にあり、面積は約1,1haです。斜面や頂上には、クヌギ、コナラ等の雑木林とカシの森があり、山のふもとには小川や池がある中原区の里山です。ここは、さまざまな環境が入り混じっており、鳥やけもの、トンボや蝶、カブトムシ、ザリガニと言った多様な生き物が住んでいる自然豊かな場所です。

平成13年5月に川崎市で最初に設立され活動を始めた健康の森で、昨年10周年を迎え、毎年、森関係、池・広場・水関係、研修・親睦関係等、年間活動計画を立てて運営管理と本格的な保全活動をしています。また、矢上川クリーンアップ活動では、財団法人日本河川協会より「功労賞」、神奈川県川崎治水事務所から「感謝状」を頂いています。



私たちは、子どもから高齢者まで自分の心身の状態に合わせて自然と触れ合い、見たり聞いたり様々な体験が出来る「市民交流の発信基地」となる事をめざしており、井田山の森が川崎市のシンボルとしていつまでも市民に愛されるオアシスとなれる様に考えています。

(塚原 幸博)

# シリーズ!! ツリー・ウォッチング \*あなたもツリー・ウォッチングに出かけてみませんか? 川崎市内の銘木・珍木・不思議な樹々たちの世界を紹介します。



ウメ アンス

## 梅と杏を、あなたも見分けられますよ!!



“梅(うめ)は咲いたか〜♪桜(さくら)はまだかいな♪”では、桃(もも)は?杏(あんず)は?実は、川崎にはこれらの木々を一カ所で観察できるところがあるんです。いちど、じっくり観察してみませんか。

### No. 12 梅(ウメ) 白梅(はくばい)と豊後梅(ぶんごうめ)



白梅

ウメの花期：  
2月～3月  
(豊後系ウメは3月中旬)



ウメの葉(葉身5～7cm)



豊後梅



ブンゴウウメの葉(葉身7～9cm)

### No. 13 杏(アンス)



アンスの花：  
3月下旬頃に咲きます。



アンスの葉  
(葉身9～13cm)



この写真は、手前が杏(あんず)で、  
奥の2本が、紅白の梅

梅には、小梅と実の大きな梅があるの  
はご存じでしょう。実の小さな小梅は‘野  
梅(やばい)系’と言って、本来の梅だそ  
うです。特に実の大きな梅である‘豊後(ぶ  
んご)系’は、実は杏(あんず)との雑種  
から作られた系統と言われています。あな  
たも、その両者確かめてみませんか。

ここ桜川公園では、梅、桜、桃、や杏(あ  
んず)などの品種がたくさん植えられてお  
り、これらの木々を比較して、観察する事  
ができる公園です。‘桜川公園管理運営協  
議会’の皆さんは維持管理活動も盛んで、  
いろいろな催しものも実施されておられ  
ます。楽しそうですね～!!

#### 桜川公園

住 所 川崎区桜本 1-14-3  
交通案内 JR「川崎駅」より  
市バス扇島行「大島四ッ角」下車  
徒歩5分

\*このコーナーでは、川崎市内の銘木・珍木・希少木の情報を募集します。\*  
あなたのご近所の“地名の由来にもなった銘木”や“巨樹”、“珍しい花が咲く木”“変わった風景の木”、  
“調べてほしい不思議な木”などの情報をお寄せください。取材して、このコーナーで紹介いたします。

発行・編集

(財)川崎市公園緑地協会 緑の推進支援課

〒211-0052 川崎市中原区等々力3-12  
電話 044(711)6631 FAX 044(722)8410